

殺虫成分

ピレスロイドは第三世代まで発展している

[第3世代]

メトフルトリン トランスフルトリン

常温で揮散するため
使用時に加熱の必要が
なく、即効性・安全性が
大きく向上。今回、使用
したほとんどの商品に採
用されている



[第2世代]

プラレトリン

アレスリンを改良し、
効果を高めた第2世代。
虫を一瞬で気絶させる
KO効果と、虫を殺すキ
ル効果を併せ持ち、高い
効果を發揮する。加熱
が必要な点は変わらず

マット系はこれです



[第1世代]

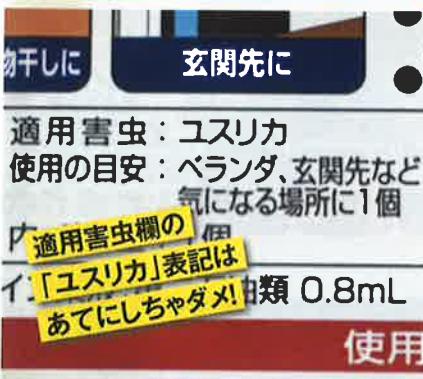
アレスリン

人工の殺虫剤として
初めてつくられた成分
で、今でも蚊取り線香な
どに多く含有されてい
る。発生・充満させるた
めには高温で加熱しなけ
ればならないのが難点

蚊取り線香はこれ



ユスリカは 血を吸わない



今回の検証時、「今イチ」格付けのモノに多くみられた「適用害虫：ユスリカ」表記。そもそもユスリカは動物の血を吸わない。電灯の光に集まったり、干してある布団に引ついたり蚊柱をつくるなど、不快であることは確かだが、人体へ悪影響を及ぼすことはほとんどない。吸血する蚊への効果を重視する場合は要注意だ。

ヒトスジシマ蚊の探知距離は4~5m

移動距離が短い
ヒトスジシマカは
ヤブの中などで獲物を
待ち構えています

セントラルトリニティ
谷村祐助さん



【ヒトスジシマカ】

ヤブや墓地など、日当りが
悪い場所の小さな水たまりで
発生する。移動距離は短く、
獲物を待ち構える



【アカイエカ】

行動範囲が広く、一晩で
10kmを超えるという報告も。
部屋にフラッパッと入ってくるの
はコイツであることが多い。

日本ではディート濃度12%がMAX

シトロネラールより
持続時間も長く
蚊よけには有効な
薬剤です

害虫防除技術研究所
白井良和さん



つけではありません。)
ブヨ)、アブ、ノミ、イエダニ、マダ
ラミ(+ハナムグモハムグモ)、
nL)、(ディート12g(原液換算:6%)
ラウソン取ハヤンハノロト
く、

今回のテスト時に、その効果を実証したディ
ートは、薬事法により日本国内では最大12%
までと定められている。ただし、6ヶ月未満の
乳児には使用しないよう指導されている。

これまでこの夏は
蚊に悩まされない！

ちなみに、誌面づくりにご助
言いただいた衛生害虫対策のブ
ロフェッショナルは「幼虫やさな
ぎから成虫にさせない発生源対
策をとります」(セントラルトリ
ニティ 谷村さん)とのこと。ま
た、害虫の異常発生時は、自己防
衛も大切だが、プロに任せるべき
とのコメントも。ぜひご参考に
していただきたい。

大切なのは、蚊にさせない対策をと
ること。また、蚊の活動範囲は4~5m
なので、蚊がいる場所から離れて
いる場合は、蚊よけを塗る必要はな
い。しかし、蚊よけを塗った上に
蚊取り線香を塗ると、効果が薄
くなることがあります。また、蚊よ
けを塗った上に蚊取り線香を塗る
と、蚊よけが飛んでしまう場合
があります。蚊よけを塗った上に
蚊取り線香を塗る場合は、蚊よ
けを塗った上に蚊取り線香を塗
るよりも、蚊よけを塗った上に
蚊取り線香を塗る方が効果的で
あります。

さまざまなテストにより最強
の蚊取り&蚊よけが判明したが、
ここで、取材中に拾った「蚊にま
つわる新常識」を軽く紹介しよ
う。これまでの誌面にて何度も
言及してきたピレスロイド。そ
の中のトランスフルトリン、そし
てメトフルトリンは第3世代に
属する、いわば最新の薬剤な
だ。最大のメリットは「加熱し
なくても効果を発揮する」点。これ
により、ワンブッシュ型など手軽
なモノが実現している。しかし、
第3世代だからといってすべて
が有効なわけではない、というの
はテストでも明らかだが、特に適
用害虫が「ユスリカ」であるも
は、その効果が薄めであった。ま
た、効果が高かつた蚊よけアイテ
ムに含まれていたディートは、濃
度ももちろんだが、塗る順番も
大切。空気中に揮発させるこ
とで効果が表れるので、もっとも肌
から遠い順番で塗ることでより
有効になる。